

## News Release

# アクセンチュアとマイクロソフト eGA\*.NET を岐阜県で導入

## 官民協働で創出する県民本位の行政システム・サービスの構築・ 運用に寄与

アクセンチュア株式会社  
マイクロソフト株式会社

\*eGA: Accenture eGovernment Accelerator (アクセンチュア・イーガバメント・アクセラレーター) の略称。

アクセンチュア株式会社（東京都港区赤坂、代表取締役社長：森 正勝、以下アクセンチュア）とマイクロソフト株式会社（東京都渋谷区笹塚、代表取締役社長：阿多 親市、以下マイクロソフト）は、昨年9月より協業して提供を開始している電子申請・届出プラットフォーム、「eGA (Accenture eGovernment Accelerator (アクセンチュア・イーガバメント・アクセラレーター)の略称)」の「.NET Framework」対応版「eGA .NET」を発表しました。

同時に、両社はこの「eGA .NET」が、岐阜県の電子県庁プロジェクトに採用が決定されたことを発表しました。

今回のeGA採用により、アクセンチュアはマイクロソフトの技術協力を得て、平成14年度中に電子申請・調達、文書管理の総合的な自治体向けソリューションを完成させる予定です。

この採用は、今年7月に岐阜県庁が発表した、平成14年7月より21年3月までの約7年間に渡る、文書管理、電子申請、電子調達を含む岐阜県電子県庁サービス提供事業業務委託契約に基づくもので、アクセンチュア、NTTコミュニケーションズ、セイノー情報サービスを中心としたコンソーシアムが約33億円で受注しています。

eGAが.NET Frameworkに対応することでXMLウェブサービスに対応し、ウェブサービスの特徴である既存業務システムとの容易な連携により、既存システムへの影響を最小限に保ちながら、短期間、低コストでの電子申請・届出ソリューションを構築します。また、ブラウザベースのアプリケーションである為、申請者側（県民側）の電子申請における事前作業が最低限で済む他、プッシュ型の情報提供を可能にするマイページ機能や一括メール配信機能、ウィザード機能など、“個”客志向のeCRMソリューションとしても優れた特徴を備えています。

今回のeGA導入に関し、住民本位の「Dガバメント」を提唱・推進している岐阜県知事の梶原拓氏は次のように述べています。

「D ガバメント」の真の実現の為には、住民との接点となるフロントヤードの改革こそが肝要だと考えており、そのためには行政の持つ機能をすべてデジタルに置き換える「全体性」、さまざまな行政機関が有機的に結びついてサービスを提供する「統合性」、そして県民が求めるサービスを県民と一緒に創出していく「創造性」の発想が不可欠です。岐阜県では今回の電子県庁システムを標準的な電子自治体モデルとしてワールドワイドへ提唱するとともに、他自治体との共同運営化に対しても積極的に取り組んでいきたいと考えております」

アクセントチュアでは、今回の岐阜県電子県庁サービス提供事業業務委託契約に先立ち、NTT コミュニケーションズと共同で提案し、同社によって受注された、平成 13 年から 19 年度までの 7 年にわたる、岐阜県情報関連業務戦略的アウトソーシング事業に参画しており、主に県の情報化に関するコンサルティングや、大垣市に設立されたソフトピアアジアパンへの企業誘致を始めとした情報関連産業振興や企業支援活動などに携わっています。

また、マイクロソフトは、本年 7 月に大垣市のソフトピアアジアパンに「Microsoft Technology Center 中部北陸」を設立し、電子自治体としては先進的な岐阜県での実績を元に他県への展開を図っています。今回の eGA 導入を、同社の提唱する「電子自治体共通フレームワーク」の基幹事例とし、今後全国で始動する電子自治体の取組みにご支援していきます。電子自治体システムの構築や基幹系システムといった個々のコンポーネント（アプリケーション）を連携させ、自治体と自治体、行政と民間を連携させる仕組みが必要です。この情報やシステムをマルチベンダ環境において連携させる仕組みを「電子自治体共通フレームワーク」と呼びます。

今後、アクセントチュアは、eGA を核とした、電子申請・電子調達（物品）、および自治体内部の電子決済、文書管理に関わる総合電子自治体モデルと標準的な業務プロセスモデルを基にしたサービスを他都道府県の電子県庁システムおよび共同型の電子自治体システムへ展開していく予定です。

###

## 「Accenture eGovernment Accelerator」概要

- 名 称： 「Accenture eGovernment Accelerator」  
（アクセントチュア・イーガバメント・アクセラレーター）
- 開 発： アクセントチュアおよびマイクロソフトの米国本社およびその合併会社であるアヴァナード  
（Avanade、本社：米国ワシントン州シアトル市、代表：ミッチェル・C. ヒル、CEO）の 3 社が共同開発
- 提 供： アクセントチュア株式会社およびマイクロソフト株式会社
- 提供開始時期： 2001 年 9 月 20 日
- 提供方法： アクセントチュアによる S I サービス、マイクロソフトによる技術支援サービス

## アヴァナードについて

アヴァナードはマイクロソフト・エンタープライズ・ソリューション構築の為に設立された、世界有数のテクノロジー・インテグレーターであり、全世界の顧客企業が自身の対技術投資効果を高められるよう、安全で信頼性が高く、かつ拡張性の高いマイクロソフト製品ベースのソリューションを提供しています。

アヴァナードはマイクロソフトとアクセントチュアの合併企業として 2000 年 4 月に設立、以来先端的マイクロソフトテクノロジーに対する比類なき洞察、および卓越したサービスの経験に基づき、独自の価値を顧客企業に提供しています。

アヴァナードに関するより詳細な情報は、同社ホームページ、[www.avanade.com](http://www.avanade.com) をご覧下さい

## アクセンチュアについて

アクセンチュアは、経営コンサルティングとテクノロジー・サービスにおける世界的な先進企業です。アライアンスや関連会社設立、その他の手法を通じ、コンサルティングやアウトソーシングに関するノウハウを蓄積、独自のビジネスアプローチとそのネットワークにより、あらゆる業界の顧客企業が自社のビジョンを迅速に実現できるよう、「革新」を提供します。アクセンチュアは世界47カ国に7万5千人以上の社員を擁し、2002年8月31日を期末とする2002会計年度の売上高は115億7千万ドルでした(2001年7月19日NYSE上場、略号:ACN)。

アクセンチュアの詳細は

[www.accenture.com](http://www.accenture.com) を、

アクセンチュア株式会社の詳細は

[www.accenture.com/jp](http://www.accenture.com/jp) をご覧ください。

## マイクロソフト株式会社について

マイクロソフト株式会社は、米国マイクロソフト コーポレーションの100%子会社の日本法人です。マイクロソフト(Nasdaq 名称:MSFT)は、1975年に設立され、個人および企業向けのソフトウェアやサービス、インターネット テクノロジーを提供しています。マイクロソフトは、多様な製品・サービスの提供を通じて、時や場所、機器を問わず優れたソフトウェアで人々の可能性を広げていきます。

\*本文中に記載されている会社名・製品名は、各社の登録商標または商標です。